

ELECOM

デジタルサイネージ

掲示板 NEXT

画面配信ツール 操作マニュアル

Ver1.0.1



目次

目次.....	2
製品の概要.....	3
■ 特長.....	3
■ 画面配信までの流れ.....	3
■ システム（機器）構成.....	3
■ 動作環境.....	4
掲示板 NEXT 画面配信ツールの初期設定.....	5
■ ソフトウェアのインストール.....	5
■ 画面配信ツールの起動.....	5
■ 各メニューの概要.....	6
■ 配信管理.....	6
画面配信.....	7
■ 配信の新規作成／配信.....	7
■ 配信操作.....	9
カメラの映像配信.....	10
■ 配信の新規作成／配信.....	10
■ 配信操作.....	11
配信の受信設定.....	12
■ 掲示板 NEXT での受信設定.....	12
その他の機能.....	14
■ 設定.....	14
注意事項.....	15
■ 制限事項.....	15

記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。

また、当社製品には、他社の著作物が含まれていることがあります。

本書で引用した際に、TM マークや R マークを明記せず、また、著作物であることも記載していません。

製品の概要

■ 特長

- ・ 掲示板 NEXT 画面配信ツールでは、パソコンの画面やカメラの映像を、掲示板 NEXT を利用して、同一ネットワーク上にある STB（セットトップボックス）やタブレット PC へ配信することができます。
- ・ 同じネットワークに属していれば、拠点間 VPN でも接続可能です。
(VLAN など、ポートが閉じられておらず NAT 変換されない環境であれば別セグメントも可)

■ 画面配信までの流れ

一般的に次の手順でパソコンの画面を端末に配信、表示することができます。

【掲示板 NEXT 画面配信ツール】

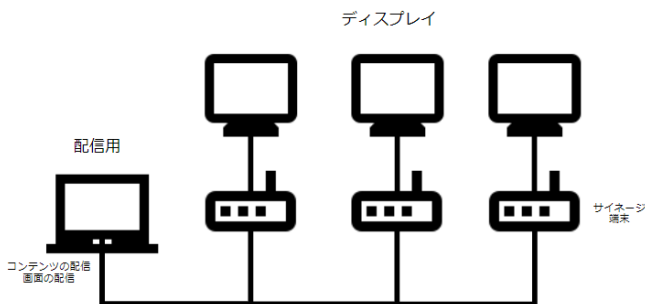
- ① 画面配信の配信登録・配信を行う [P.7 参照](#)

【掲示板 NEXT】

- ② 画面配信を受信するコンテンツを作成し、受信する [P.12 参照](#)

■ システム（機器）構成

本製品は次のようなシステム（機器）で構成されます。



※本書では、セットトップボックスおよびタブレット端末を総称してサイネージ端末または端末と記載します。

配信用 PC に本アプリ(画面配信ツール)と[掲示板 NEXT 配信ソフトウェア]をインストールし、画面配信設定を行ったコンテンツを配信し、同時に画面配信も行います。コンテンツを受信したサイネージ端末は画面配信を受信・表示します。

■動作環境

本アプリでは下記の環境を推奨しております。

OS: Windows 10/11 (Home/Pro/Enterprise, 64bit)

CPU: Intel® Core™ i5 1.6GHz 相当以上

メモリ: 8GB 以上

同時配信数: 4 本 (1920x1080)

ネットワーク: 固定 IP アドレス環境かつ、10Mbps 以上

※1920x1080 の画面を 4 本同時配信した場合の目安

掲示板 NEXT 端末アプリ: Ver 1.2.0 以上

同時配信数にシステム上の制限はありませんが、配信数が多くなると CPU、メモリ、ネットワーク通信量が配信先台数に応じて増えます。

ご利用のパソコンの負荷が高くなり、配信の遅延や切断の原因にもなりますのでご注意ください。

UWP 形式のアプリケーションや GPU レンダリングを使用したウインドウなど一部のアプリケーション・ウインドウは画面選択や画面共有が正常に行えない場合があります。

掲示板 NEXT 画面配信ツールの初期設定

■ソフトウェアのインストール

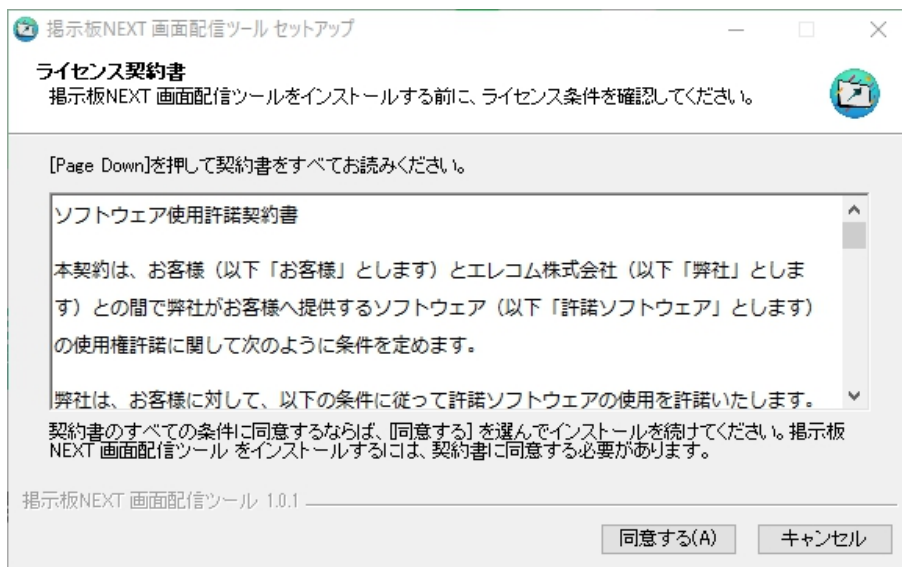
①下記の URL からソフトウェアをダウンロードします。

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KNScreenShareSetup.zip>

②ダウンロードした ZIP ファイルを解凍後、下記のファイルを実行します。

掲示板 NEXT 画面配信ツール Setup X.X.X.exe (X.X.X はバージョン名が入ります)

③次のダイアログが表示されたら、画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

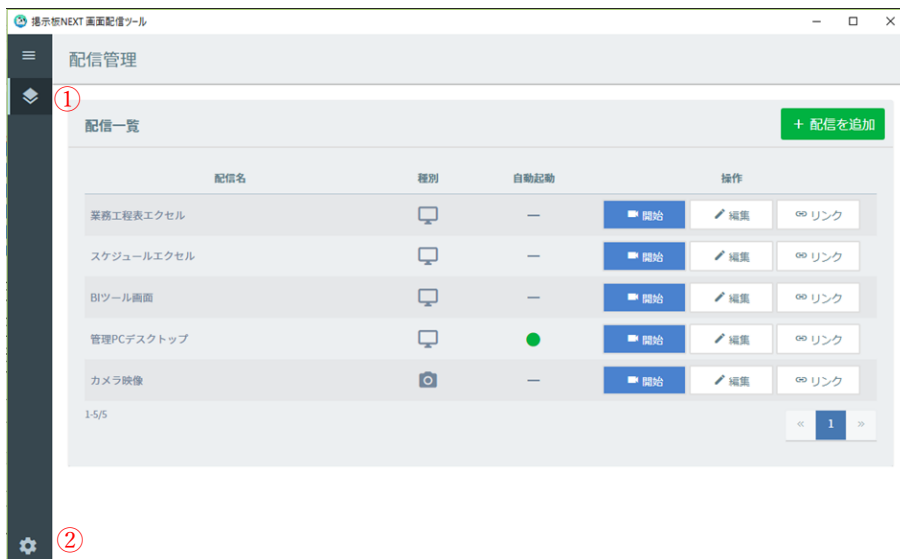


■画面配信ツールの起動

インストールが完了すると、デスクトップに下記のアイコンが作成されます。アイコンをダブルクリックして本ソフトを起動します。



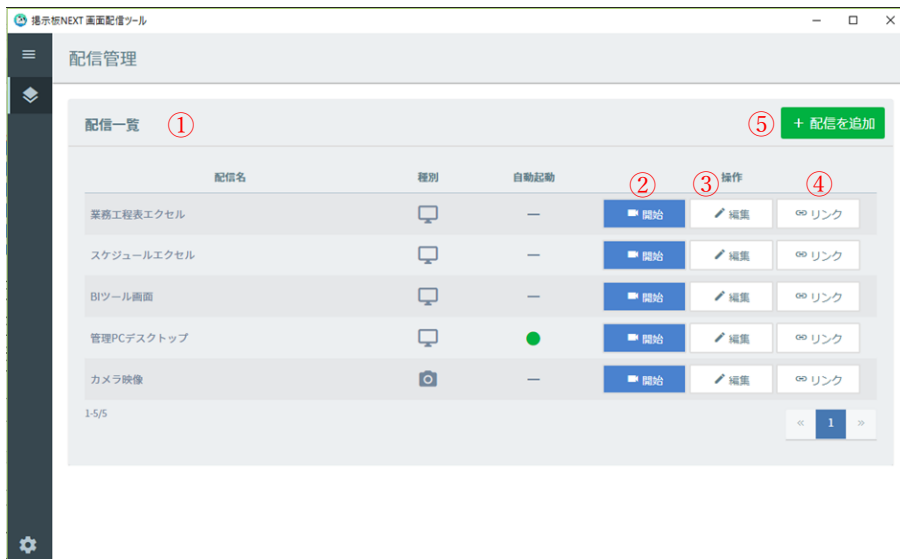
■各メニューの概要



画面左のメニューバーからアクセスできる機能は次のとおりです。

①	配信管理	作成した配信を管理します。
②	設定	利用するネットワークやポートの設定を行います。

■配信管理



①	配信一覧	配信の一覧を表示します。
②	開始	配信を開始します。
③	編集	配信の内容を編集します。
④	リンク	配信用の URL を表示します。
⑤	配信を追加	新しい配信を作成します。

画面配信

■配信の新規作成 / 配信

手順

- ①メニューバー→ [配信管理] → [配信を追加]
- ②[配信名]を入力し、[配信種別]から[画面共有]を選択します。

配信の編集

配信の内容を入力して保存を押してください。

配信名

配信種別 画面共有 カメラ

配信対象

パソコン起動時の自動配信

削除
キャンセル
保存

①	配信対象	画面共有するアプリの種別を選択します。	
		配信開始時に選択	配信開始時に共有する画面を選択します。配信対象のアプリをあらかじめ設定できない場合に利用できます。デスクトップ画面全体を配信対象として選択することもできます。
		URL	指定 URL のブラウザの画面を共有します。URL を指定してください。
		MS Office ファイル	指定 MS Office ファイルを起動し、画面を共有します。ファイルパスを指定してください。 本アプリでは下記拡張子の MS Office ファイルに対応しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・エクセルファイル：xls/xlsx/xlsm ・パワーポイントファイル：ppt/pptx ・ワードファイル：doc/docx ・プロジェクトファイル：mpp
		任意のアプリを指定	任意のアプリを起動して画面を共有します。アプリの実行ファイルパスを指定してください(起動パラメータを指定可能です)。

②	ウインドウ名	「配信対象」に「任意のアプリを指定」を利用時、「ウインドウ名」を設定すると、ウインドウ名が一致しているウインドウを配信対象として自動選択します。「指定なし」を選択すると、「実行ファイルパス」と一致するウインドウを検出すると配信対象として選択します。	
③	ウインドウサイズ	自動起動するアプリのウインドウサイズを選択します。	
		指定サイズ	起動時に指定したサイズのウインドウを表示します。
		最大化	起動時にウインドウを最大表示します。
		指定なし	起動時のウインドウのサイズを指定しません。
④	パソコン起動時の自動配信	パソコン起動時の自動配信の可否を選択します。	
		自動配信しない	パソコン起動時に配信を行わない。
		自動配信する	パソコン起動時に「配信対象」を自動起動し、配信も自動的に開始します。 ※「配信対象」が「URL」「MS Office ファイル」「任意のアプリを指定」のみ利用可能。
⑤	削除	配信を削除します。※配信設定の編集時のみ表示されます。	

③[保存]を選択します。

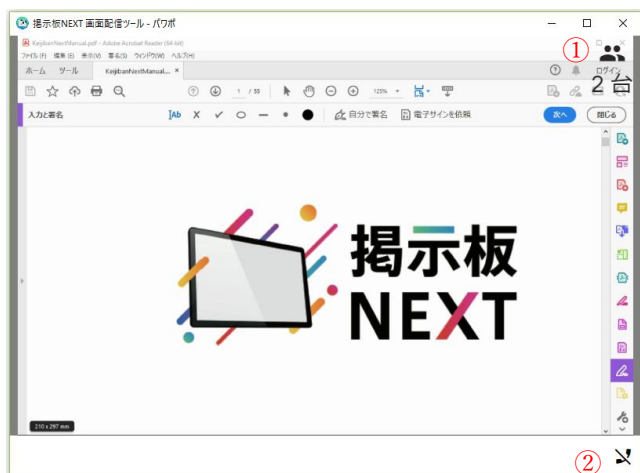
④配信情報が登録され、配信用の URL が表示されます。

[クリップボードにコピー]を押下すると、配信用 URL がクリップボードにコピーされます。



⑤[配信開始]を押下すると、配信画面が表示されます。

■配信操作



①	接続数	本配信を受信している台数を表示します。
②	切断	配信を終了します。

カメラの映像配信

■配信の新規作成 / 配信

手順

- ①メニューバー → [配信管理] → [配信を追加]
- ②[配信名]を入力、[配信種別]から [カメラ]を選択し、[保存]を押下します。



- ③配信情報が登録され、配信用の URL が表示されます。
[クリップボードにコピー]を押下すると、配信用 URL がクリップボードにコピーされます。



- ④[配信開始]を押下すると、配信画面が表示されます。

■配信操作



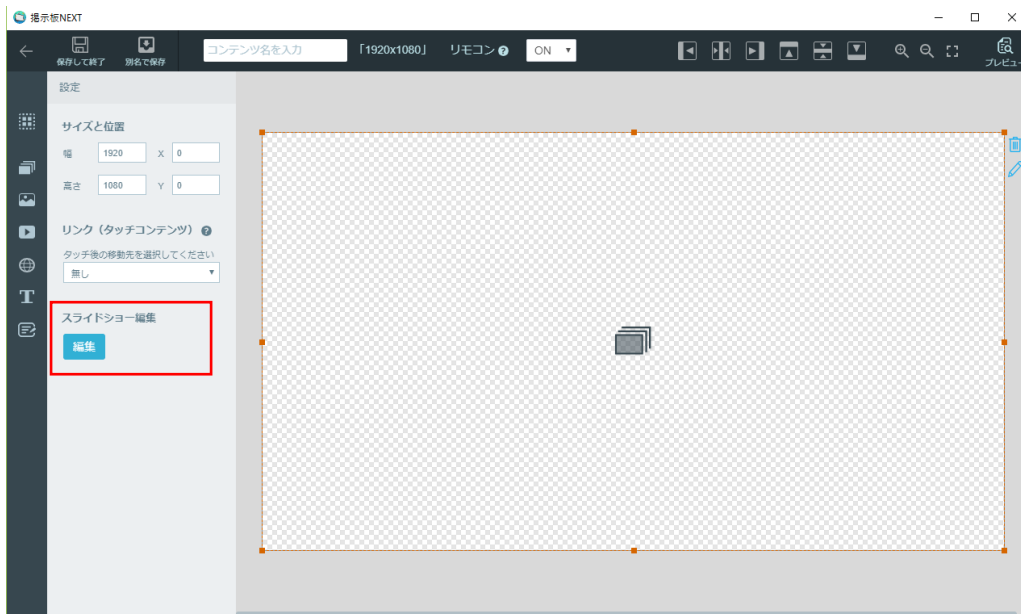
①	カメラ ON/OFF	カメラの ON/OFF を行えます。
②	マイク ON/OFF	マイクの ON/OFF を行えます。
③	カメラ・マイク設定	カメラ・マイクのデバイス選択を行えます。
④	接続数	本配信を受信しているサイネージの台数を表示します。
⑤	切断	配信を終了します。

配信の受信設定

■ 掲示板 NEXT での受信設定

手順

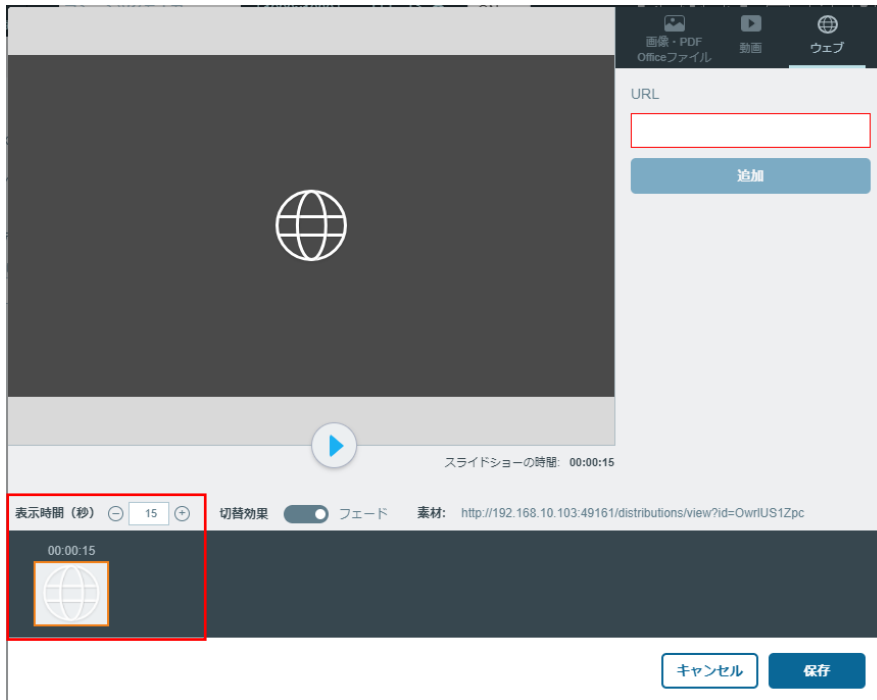
- ① 掲示板 NEXT を起動します。
- ② 配信するコンテンツ内に[スライドショー]を配置し、[スライドショー]の編集を n 行います



- ③ [ウェブ]を選択し、クリップボードにコピーした[配信用 URL]を[URL]に貼り付け、コンテンツを保存します。



④保存するとスライドショーのコンテンツリストに登録されます。[表示時間]は画面をリフレッシュする時間に応じて設定してください。



⑤作成したスライドショーコンテンツを受信できるように、時間割や配信設定を行います。

※詳細は、「掲示板 NEXT ユーザーズマニュアル」をご確認ください。

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextManual.pdf>

⑥サイネージ端末がコンテンツを受信すると、配信している画面やカメラの映像が表示されます。

その他の機能

■設定

手順

- ① [メニューバー]→ [設定]



①	バージョン情報	本システムのバージョンが表示されます。
②	IP アドレス	利用しているネットワークの IP アドレスが表示されます。
③	ポート番号	利用しているネットワークのポート番号が表示されます。
④	編集	利用するネットワーク、ポート番号の設定を行います。
⑤	サポート情報	掲示板 NEXT のサポートページを開きます。ユーザーズマニュアルや最新ソフトウェアのダウンロードを行えます。

注意事項

■制限事項

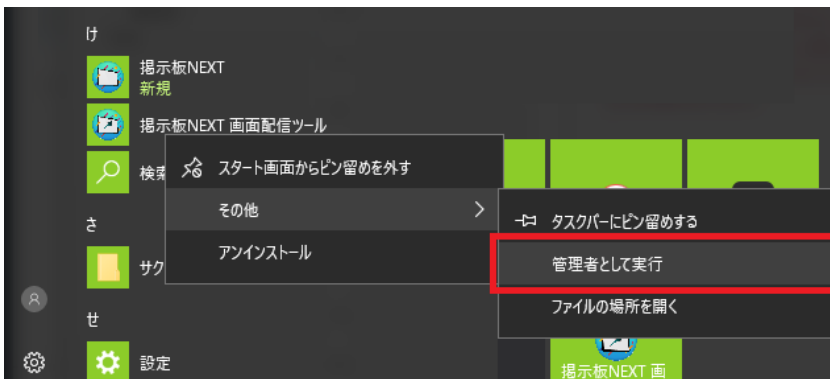
- ・本アプリを利用するには「掲示板 NEXT」が必要です。本アプリ単体ではご利用いただけません。
- ・画面配信を行う場合、配信対象となるウインドウの状態によっては配信が行えない場合があります。

ウインドウ表示状態	配信可否
デスクトップ画面外に移動	可
複数ディスプレイ利用時のセカンダリ以降のディスプレイでの表示	可 ※1
ウインドウを最小化	不可
仮想デスクトップ上での表示	不可

※1 「拡張ディスプレイ」を利用時に、ディスプレイをまたぐウインドウを配信対象に指定した場合は、正常に配信が行えない場合があります。ディスプレイ内にウインドウが収まるようにご利用ください。

- ・ログイン画面などを表示した状態で画面配信を行うと、ログイン情報が見えてしまう可能性があるため、ログイン操作等が必要な場合は、ログイン後に画面配信を行うようにしてください。
- ・ログイン操作等が必要なアプリや URL の自動配信を行う場合、自動ログイン機能等を有効にするか、アプリの自動起動後に手動での操作を行ってください。
- ・「特定のエクセルファイルのうち、指定したシートを開いて画面配信したい」といった場合は、ブック内の VBA 処理等でご対応頂く必要があります。
- ・CPU やネットワークの状況によっては円滑な配信ができない場合があります。円滑な配信を優先させる場合は、配信対象となる画面のサイズを小さくする、同時配信の本数を減らすなどして負荷を減らしてください。
- ・動画プレイヤーなどを配信対象にした場合、動画プレイヤーの表示状態により正常に配信を行えない場合があります。動画プレイヤーの画面全体が表示されている状態で配信を行ってください。また、GPU レンダリングを利用している場合には正常に配信を行えない場合があります。
- ・UWP 形式のアプリケーションの画面配信は「配信開始時に選択」でのみ利用できます。

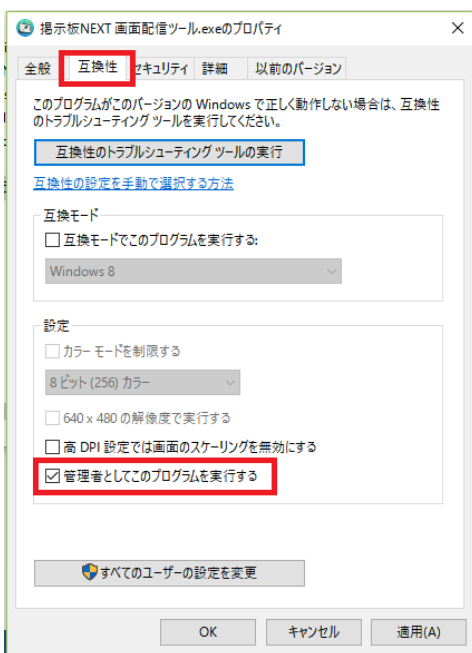
・「管理者権限」で動作しているアプリケーションの画面の配信を行うには、本アプリも「管理者権限」で起動する必要があります。



パソコンの自動起動時にも管理者権限で起動する場合には、実行ファイルが常に「管理者権限」で起動するように、プロパティ画面から「管理者としてこのプログラムを実行する」を ON にしてください。

[実行ファイルの場所]

C:\Program Files\ELECOM\ElecomScreenShare\掲示板 NEXT 画面配信ツール.exe



ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご利用いただくには、使用許諾契約書の同意が必要です。

本契約は、「掲示板 NEXT 配信ソフトウェア」の使用許諾契約と同内容となっております。

詳細については、以下の URL から「ソフトウェア使用許諾契約書」をご確認ください。

【掲示板 NEXT ユーザーズマニュアル】

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextManual.pdf>